

株式会社フジタ

■企業理念

“自然を 社会を 街を
そして人の心を豊かにするために
フジタは たゆまず働く”

■フジタスローガン

“高”環境づくり

技術力を基盤とする建設業を営む企業として目指すべき姿を示しています。強みを生かした提案力で、快適で豊かな環境を創造しようとするフジタの意思と姿勢を明快に表現しています。



■PPPにおける強み

“効率的かつ質の高い公共サービスの提供に貢献します”
フジタは、PFI手法の専門知識とまちづくりノウハウの活用により、スポーツ施設や公共施設複合化、学校給食センターなどのさまざまな用途の施設整備・運営事業に参画し、着実に実績を重ねています。

■チャレンジしたい分野・施設

①スポーツ施設の再整備

Jリーグクラブやパラスポーツの支援活動を通じて得た知見を活かし、施設の再整備事業にチャレンジしたい。

<実績>

横浜文化体育館再整備事業、等々力緑地再編整備・運営事業

②施設複合化による再整備

総合管理計画に基づく公共施設の総合的かつ計画的な管理の推進について、地域特性や将来を見据えたニーズを把握し、公共施設の適正化に寄与する事業にチャレンジしたい

<実績>

野々市中央地区整備事業、廿日市市筏津地区公共施設再編事業

■今後繋がりたい業種

建設／製造／不動産／金融／保険／サービス／飲食／運輸／通信

株式会社フジタ

■主なPPP参入実績

【事業名】

横浜文化体育館再整備事業

【事業概要】

- ・ 事業方式：PFI（BTO）方式
- ・ 事業内容：横浜文化体育館（メインアリーナ施設、サブアリーナ施設）の設計、建設、工事監理、維持管理、修繕及び運営と、民間収益施設の整備とその運営体育館の設計、建設、維持管理・運営（15年間）
- ・ 施設：メインアリーナ、サブアリーナ、民間収益施設（ホテル他）

【事業における役割】

- ・ 代表企業（建設時）、サブアリーナの建設



サブアリーナの外観



約3,000席のアリーナ

株式会社フジタ

■主なPPP参入実績

【事業名】

野々市中央地区再整備事業

【事業概要】

- ・ 事業方式：文化交流拠点 PFI（BTO）方式
地域中心交流拠点 PFI（BTM）方式
- ・ 事業内容：文化交流拠点の設計、建設、工事監理、維持管理、
修繕及び運営及び、地域中心交流拠点の設計、建設、
維持管理（15年間）
- ・ 施設：図書館、学習センター、憩いの広場の機能を備えた複合施設
公民館、市民活動センターの機能を備えた複合施設

【事業における役割】

- ・ 既存施設解体、建設



文化交流拠点「学びの社 ののいちカレード」



地域中心交流拠点「にぎわいの里 ののいちカミーノ」

株式会社フジタ

■主なPPP参入実績

【事業名】

廿日市市筏津地区公共施設再編事業

【事業概要】

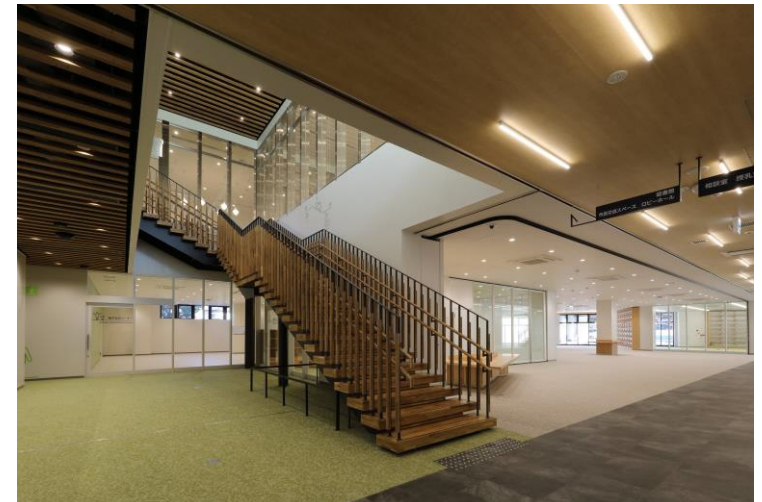
- ・ 事業方式：DBO方式
- ・ 事業内容：設計、建設、工事監理、維持管理、修繕及び運営（14年間）
- ・ 施設：体育館、市民センター、図書館、子育てリビング機能を備えた複合施設

【事業における役割】

- ・ 代表企業、建設、ネーミングライツパートナー



外観



親子ラウンジ、図書館

株式会社フジタ

■基本情報

- 所在地 | 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-25-2
- 区分 | 市外企業（市内支店有り）
- 事業内容 | 建築工事、土木工事、不動産開発
- 資本金 | 140億円
- 従業員数 | 3,398人
- URL | <https://www.yokohama○○.co.jp/>

■PPP関係のお問合せ先

- 担当者 | 大森
- 部署名 | 営業本部 営業統括部 営業第三部 次長
- Eメール | yojiro.omori@fujita.co.jp
- 電話番号 | 03-3796-2479